

別紙

平成24年7月19日
茨城県農林水産部

県内産夏そばの放射性物質検査の結果について

1 検査の結果

検査機関:(財)日本冷凍食品検査協会

番号	市町村	旧市町村名	採取日	検査機器	放射性セシウム-134 (Bq/kg)	放射性セシウム-137 (Bq/kg)	放射性セシウム合計値 (Bq/kg)
1	古河市	幸島村	平成24年7月9日	Ge	検出せず(<1.6)	検出せず(<2.6)	検出せず(<4.2)
2	古河市	幸島村	平成24年7月9日	Ge	検出せず(<2.6)	検出せず(<2.4)	検出せず(<5.0)
3	古河市	幸島村	平成24年7月9日	Ge	検出せず(<2.4)	検出せず(<2.4)	検出せず(<4.8)

注)「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

注)検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

<検査機器の種類> Ge:ゲルマニウム半導体検出器

<基準値> 一般食品 放射性セシウム(Cs-134,137) 100(Bq/kg)

2 参考

(1) 県内産夏そば検査の全体計画

○国の示した検査の考え方にに基づき、旧市町村ごとに3点を目安に検査を実施。

(作付面積が3ha未満の旧市町村については、1haで1点を目安に検査)

○今後、8月上旬までに計17検体の検査を予定。

市町村名	検査予定数		これまでの検査済数		今回検査数		累計	
	旧市町村数	検査点数	旧市町村数	検査点数	旧市町村数	検査点数	旧市町村数	検査点数
ひたちなか市	1	2	—	—	—	—	—	—
古河市	2	4	—	—	1	3	1	3
筑西市	5	8	—	—	—	—	—	—
境町	1	3	—	—	—	—	—	—
計	9	17	—	—	1	3	1	3

(2) 茨城県におけるそばの作付面積

○茨城県における販売を目的とした夏そばの作付面積(2012年)

市町村名	ひたちなか市	古河市	筑西市	境町	計
作付面積	2.3ha	31.4ha	13.6ha	4.5ha	51.8ha

(産地振興課調べ)

(3)検査計画, 出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方(抜粋)

(平成24年7月12日 原子力災害対策本部)

1 対象自治体の検査計画

大豆及びそばの検査については、市町村ごと又は旧市町村ごとに出荷開始前に実施する。

この場合、対象自治体は、平成23年産大豆及びそばの放射性セシウム調査の結果等を勘案し、以下の検査について、検査対象区域となる市町村又は旧市町村、検査点数等の決定を行う。

○平成23年産大豆及びそばの検査結果等に応じ検査点数を設定して行う検査

ア 平成23年産大豆又はそばの検査結果で50 Bq/kgを超える放射性セシウムが検出された旧市町村及びその隣接旧市町村。

全戸検査と同等の水準を目安として当該旧市町村の大豆又はそば作付面積に応じて検査点数を設定。

イ アの対象旧市町村を含む県の当該旧市町村以外の旧市町村
旧市町村ごとに3点を目安に検査点数を設定。

ウ 上記ア及びイの検査対象区域を除く区域
本文Ⅱ4(1)により検査点数を設定。

2 国が行う出荷制限・摂取制限の品目・区域の設定条件

県・市町村等による管理が可能であれば、市町村、旧市町村などの地理的範囲が明確になる単位で設定することができる。

3 国が行う出荷制限・摂取制限の品目・区域の解除

管理計画により地域の大豆又はそばを適切に管理・検査する体制が整備されることを前提に出荷制限の一部解除の申請があった場合は、これを認め、基準値を下回ったものを出荷することができるものとする。